

児童発達支援__事業所における自己評価結果(公表)

実施年月:令和 4年 1月

公表:令和 4年 2月 21日

事業所名: からふるzone

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9	1	空間を仕切ったりタイミングをずらす、公園を使用する事で工夫をしている。	限られたスペースの中ではございますが、より工夫を重ね対応していきたいと思っております。
	2	職員の配置数は適切である	10	0		有資格者の職員のみが在籍しています。今後も児童福祉・発達障がいに関する研修を定期的に行い、療育の質の向上に努めて参ります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	10	0	絵カード等の案内標識を使用して、視覚的にわかりやすく構造化している。	世田谷区推奨のユニバーサルデザインの基準を満たしており、車いすをご利用の方にも対応が可能です。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	10	0	清掃・換気を徹底している。療育道具の消毒も随時行っている。	毎日清掃・消毒を行っております。安心してお越しいただけるように配慮しております。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	10	0	定期的に会議を行い、業務改善を図っている。	毎月職員会議を行い、情報の共有に努めております。また、モニタリングも定期的に行っております。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10	0	アンケートやご意見を真摯に受け止めている。	保護者様からのご意見は、随時貴重なご意見として業務改善に努めさせていただいております。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	10	0	HP上で公開している。	弊社ホームページにて公開しております。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	7	研修の場で様々な方からの意見をいただいている。	今後の課題とさせていただきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10	0	社内外の研修を実施・参加している。	施設内研修および外部研修を実施・参加して専門性を高めるよう努めております。
適切な支援	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	10	0	アセスメント研修や職員間での情報共有を定期的に行っている。	支援の質の向上のため、アセスメントやモニタリングを適時年間計画に反映させて頂いております。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	10	0	職員間での情報共有の中で、アセスメントツールを参照しながら話し合っている。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	10	0	スタッフ間で支援内容を共有し、改善すべき支援を話し合う時間を設けている。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	10	0		支援の質の向上のため、アセスメントやモニタリングを適時計画書に反映しております。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	10	0	小集団活動を行う場合には、それを全体で共有している。	プログラムに応じて、職員間で情報共有・打合せをおこなっております。

援 の 提 供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10	0	飽きないように療育道具なども定期的に新しいものを購入している。	お子様が楽しみながら療育に参加できるように新しいプログラムの立案に努めております。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	10	0	個別で出来るようになった事を、集団で般化出来るように療育の流れを作っている。	支援の質の向上のため、アセスメントやモニタリングを適時計画書に反映しております。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10	0	前もって当日の担当者等を割り振りしているため、個々に合わせたプログラム立てができています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	10	0	お子様の日々の記録は職員全員に情報共有されており、打ち合わせに使われている。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10	0	お子様の日々の記録は職員全員に情報共有されており、打ち合わせに使われている。	お越しいただくごとにお子様のご様子は記録して、計画書・ご面談等に活用させていただいております。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	10	0		支援の質の向上のため、アセスメントやモニタリングを適時計画書に反映しております。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10	0		児童発達支援管理責任者と、そのお子様に最も精通した職員が参画しております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	9	1	子供家庭支援センターや区の療育施設と連携している。	お子様によっては、必要に応じて療育機関と情報交換等をさせていただいております。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	10	0		お子様によっては、必要に応じて療育機関と情報交換等をさせていただいております。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	10	0	診療記録などの申し送り書面の活用をしている。	お子様によっては、必要に応じて医療機関と情報交換等をさせていただいております。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	10	0		お子様によっては、必要に応じて支援機関と情報交換等をさせていただいております。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	9	1		お子様によっては、必要に応じて教育機関と情報交換等をさせていただいております。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	10	0		行政や専門機関の行う説明会・研修は積極的に参加しております。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	8		近隣の公園などで触れ合う機会があります。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	8	出席者から職員へ情報共有の場を作っている。	日程調整を行い、適任者が出席しております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9	1	日々のご様子をメールにてお届けしている。	毎日のご様子や振り返りを、メールにてお送りさせていただいております。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5	5	事業所内相談支援(個別)を積極的に周知して行っている。	是非、ご面談(事業所内相談支援)をご活用ください。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10	0	大事な箇所は繰り返し説明している。	ご契約の際にご説明させて頂いております。

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	10	0	職員間でのケース会議後に、担当者より保護者様に説明を行っている。	支援の質の向上のため、アセスメントやモニタリングを適時計画書に反映しております。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10	0	事業所内相談支援のご利用をすすめている。	是非、ご面談(事業所内相談支援)をご活用ください。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	10	検討しているが、コロナ禍のため実施なし。	現在、保護者会等は行っておりません。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	10	0	事業所内相談支援(個別)を積極的に周知して行っている。	是非、ご面談(事業所内相談支援)をご活用ください。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10	0	会報にてイベントの告知や職員紹介をしている。	ホームページや施設内の掲示物にて発信しております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	10	0		重要書類は鍵付き書庫に保管しております。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10	0	いかに噛み砕いて伝えるかを常に考えている。	何かをお伝えする際の、その伝え方や手段・方法は向上させるべく職員一同努めております。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	7	検討しているが、コロナ禍のため実施なし。	地域住民の方も参加可能なイベントを、また催していけたらと思います。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	10	0		保護者様用ベンチシート前の棚に、冊子にて公表しております。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10	0	年間計画に組み込まれている。	年間の行事予定に従って避難訓練・災害訓練を行っております。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	10	0		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10	0	おやつ・食事を提供する機会がない。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10	0	スタッフ間で情報共有する場を設けている。	毎月の職員会議にて報告・改善の検討を常に行っております。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10	0	子ども家庭支援センターや児童相談所と連携している。	施設内研修および外部研修を実施・参加して専門性を高めるよう努めております。
	47	どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	10	0	契約時に説明が行われている。	施設内研修および外部研修を実施・参加して専門性を高めるよう努めております。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。